患者ID	枋
------	---

症状 病名

年 月 日 入院病日 検査前(外来~入院支援センター~入院前日) 心臓カテーテル検査当日 検査後1日目(退院) 退院療養計画書 経 過 退院日(予定) 月 日 午前 · 午後 ()番目 月 日 不安や痛みを表出し安静を守る事ができる 心臓カテーテル検査についての準備・理解ができる 合併症が起きず日常生活の知識を身につけ退院できる 指定された時間**までに6階みなみ病棟へお越し下さい** ≪外来≫ ≪入院支援センター≫ 退院後の治療計画 ・午後検査の場合 「入院のしおり」を説明します 薬剤師から服薬指導があります 入院日、情報の確認をします 薬の確認をします (朝食を摂取し、入院後昼食が禁食となります) □ 当院当科外来で通院治療を行います。 心臓カテーテル検査について詳しく医師から説明があります (お薬手帳をご提示下さい) ☑ 他院(看護師から退院後の日常生活や再診日、)で通院治療を続けます。 朝のお薬は少量の水で飲んで下さい 薬の説明があります *検査当日に医師の その際(ご家族と一緒に)、承諾書にサインをしていただきます 指導·説明 *糖尿病薬やインスリンは医師の指示で 指示により中止となる 精算は退院当日、外来棟1階 お薬があります □ その他 止めとなります ⑤お支払(退院精算)窓口です 心臓カテーテル検査の流れを看護師が説明します <心臓カテーテル検査の準備> (概算は前日にお知らせします) ~検査前にトイレに行きましょう 退院後の療養上の留意点 特別な栄養管理の必要性 (有)・無 ·胸に心電図を貼り、血圧・脈拍測定、点滴を行います。 必要時、入院中に栄養士から栄養指導があります ・規則正しい通院 塩分制限 ・尿管は不要ですが、必要に応じて入れることができます。 ・貴金属、入れ歯等、身に付けている物をすべて外して下さい。 内服薬やインスリン注射、お薬手帳を持参し ・医師の指示で、内服薬の調整が行われることもあります。 看護師に渡して下さい。 (穿刺部が足の付け根の場合) □ その他 ・薬剤師から薬の説明があります。 内服薬 ⇒穿刺部周囲を除毛し、足の甲に印を付けます。 下半身は全て脱ぎ長寝巻をかけます。 ・検査室は1階の血管造影室です。 保健医療サービス又は福祉サービス (ベッド・車いす)で行きます。 ・血圧・脈拍・体温測定 ・検査中・検査後の安静中に胸部症状があり ・特にありません 穿刺部を消毒し絆創膏を貼ります。 処活 置動 富意点 ましたらすぐに知らせて下さい。 翌日にはがして下さい。 ・穿刺部の血が止まるまで、血圧・脈拍を測定します。 *検査当日は(朝・昼)が禁食です。 その他 【穿刺部位による安静時間】 ・手首・肘の場合:1時間 食 事 ・足の付け根の場合:3時間(医師の指示により重りを乗せ 圧迫したり、安静時間も異なります。) ・医師の指示により点滴が続く場合があります。 入院前日は体をきれいにしましょう ・医師から治療結果の説明があります。(御家族も一緒に) 入浴は退院した翌日からできます 潔 清 ~検査の当日・翌日は入浴・シャワーはできません!

注) 状態に応じて予定が変更となる場合があります。

> (主治医) ÉΠ

旭川赤十字病院 6階みなみ入院フロア

(主治医署名)

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者看護師